

インフルエンザの予防接種を受けましたか？

インフルエンザの流行シーズンが近づきました。愛媛県内では散發程度の発生ですが、全国の実患者数は第 42 週では 189 人 (定点当たり 0.04) 第 43 週では 300 人 (定点当たり 0.06) と微増し、集団かぜも発生しています。ワクチンを接種してからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに 2 週間程度かかります。例年、12 月下旬から流行が開始しますので、早めに予防接種を受けましょう。予防接種を受けることによって重篤な合併症や死亡を予防し、健康被害を最小限にとどめることが期待できますので、特に高齢者や基礎疾患がある方は、かかりつけ医と相談の上、予防接種を受けてください。詳細は感染症情報センターホームページ『インフルエンザの予防接種を受けましたか？』(ホームページアドレス：<http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>) に掲載しました。

発生動向の概況

RS ウイルス感染症は八幡浜地区を除く県内全域で急増しています。本疾患は、6 ヶ月未満の乳児期では重症化しやすく、肺炎や気管支炎を引き起こすことがあります。例年 11 月頃に患者数が増加し始め冬期に流行しますが、今シーズンは 1 ヶ月程早く 10 月初旬から増加しており、全国でも例年よりも早く患者数が増加しています。うがい・手洗いによる予防と早めの受診を心がけましょう。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎が例年どおりの動向で増加してきました。9 月後半の今治地区の多発は収まりましたが、中予を中心に増加傾向です。水痘(みずぼうそう)は西条及び八幡浜地区で増加の兆しが見られます。マイコプラズマ肺炎は四国中央及び八幡浜地区で多発しています。

感染性胃腸炎が微増しています。例年、これから年末にかけてノロウイルスによる胃腸炎が急増してきます。手洗いはせっけんを使用し、すすぎは流水で十分に行って、感染予防を心がけましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 (結核は除く)

四類感染症 : 日本紅斑熱 1 例

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
RS ウイルス感染症	➡ 1.5	八幡浜地区を除く全域で急増。流行の立ち上がりが例年に比べ早い。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 1.1	例年どおり動向で増加傾向。中予で多発している。
感染性胃腸炎	➡ 4.5	微増している。
水痘	➡ 1.3	例年どおりの動向で増加してきた。西条、八幡浜地区で増加の兆し。
マイコプラズマ肺炎	➡ 1.8	四国中央及び八幡浜地区で多発。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 先週末から今週にかけて、散發例ですが、松山市内で A 型と B 型の報告がありました。(中予)

RS ウイルス感染症 : 東予地区全体で増えてきています。(東予)

増加しています。乳児だけでなく、幼児でも入院を要するケースがありました。(中予)

八幡浜・大洲地区を除く県内全域で流行しています。当科も現在 4 名の RS 患児が入院中です。(南予)

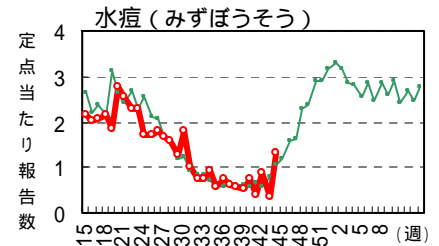
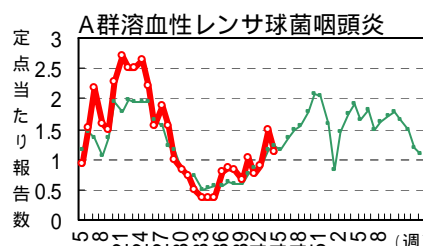
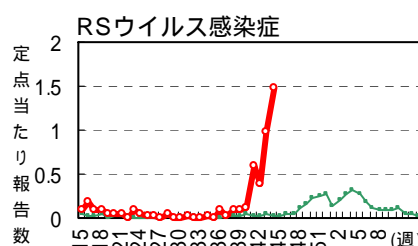
感染性胃腸炎 : 少し増えてきましたが、まだ流行まではいっていません。(東予)

横ばい状態です。細菌性のもものではカンピロバクターが多いようです。(中予)

例年どおりの動きでゆっくり増加し始めていますが、起因菌は様々で病原性大腸菌やアデノウイルス、カンピロバクターなどが検出されています。当科ではサルモネラの感染性胃腸炎の患児が 10 月末に入院していました。(南予)

マイコプラズマ肺炎 : 抗体検査でははっきりしませんが、マクロライドが有効なケースが少なくありません。(中予)

過去 30 週の動向 (— : 過去 30 週の動向、 — : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。

感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

急性気道感染症の検体が増加しています。第 41 週、第 42 週に採取された気管支炎及び肺炎患者 3 名、不明熱患者 1 名の検体から RS ウイルスが検出されています。RS ウイルスが検出された患者は、1 歳児が 2 名、8 ヶ月及び 11 ヶ月児が各 1 名でした。RS ウイルスは、昨年より若干早く検出されましたが、患者数も急増していることから流行期に入ったものと考えられます。

当所では、インフルエンザウイルスはまだ検出されていませんが、山口県で、A ソ連型インフルエンザウイルスが集団発生事例（第 43 週）から検出されたとの報告が入っています。

感染性胃腸炎では、第 42 週に下痢原性大腸菌、第 44 週にカンピロバクターが検出されています。ウイルスは検出されていませんが、まもなく、ノロウイルスを中心とするウイルス性胃腸炎の流行時期になりますのでご注意ください。

過去5週 検出病原体

(9月29日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
41	10/6 ~ 10/12	松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞 便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	2
			不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	1
42	10/13 ~ 10/19	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
44	10/27 ~ 11/2	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月	2008						合計
		6	7	8	9	10	11	
ウイルス	コクサッキーA9				1			1
	コクサッキーA10	1	1					2
	コクサッキーA16	1						1
	コクサッキーB5	7	3	1	1			12
	エコー 30		2		1			3
	RS					4		4
	ムンプス		1					1
	ロタ	1						1
	ノロ	4	1					5
	アデノ	1			1	1		3
アデノ 1		1					1	
アデノ 3	1	4					5	
ウイルス計	16	13	1	4	5		39	
細菌	下痢原性大腸菌	1				1		2
	カンピロバクター		2			1		3
	A群溶レン菌	5	1		1			7
	G群溶レン菌		1					1
	細菌計	6	4		1	2		13

臨床診断名別検出結果 (2008年9月以降採取検体)

検出病原体	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	不明熱	合計
コクサッキーA9			1			1
コクサッキーB5			1			1
エコー 30				1		1
RS				3	1	3
アデノ		2				2
ウイルス計		2	2	4	1	8
下痢原性大腸菌		1				1
カンピロバクター		1				1
A群溶レン菌	1					1
細菌計	1	2				3

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 44 週 (2008.10.27 ~ 11.2)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
患者報告数																				
保健所別	四国中央		8		4	15		1		1								3		四国中央
	西条		7		3	25	18	4		7				1					1	西条
	今治	1	11	1	3	27	2			7				12					1	今治
	松山市		20	4	17	69	15	11		9			18	1	-	-	-	-		松山市
	松山		2	2	10	12	2	4		4			2						1	松山
週推移	八幡浜			11	3	18	9	1		2	1		1					6		八幡浜
	宇和島		7		2		2					6								宇和島
愛媛県	愛媛県	1	55	18	42	166	48	21		30	1	3	28		18			11		愛媛県
	1週前		36	14	55	150	13	33		24	2	5	21		19	1	1	9		1週前
	2週前	1	14	16	33	124	33	31		26		3	23		6			9		2週前
	3週前	1	22	19	28	133	15	52		36	1	5	29		13			11		3週前
年齢別	0-5ヶ月		10			2	1				1									0
	6-11ヶ月		11			11	5	1		15		2							5	1-4
	1		22	2		24	13	8		14		1	2	1				4	5-9	
	2		7	2	3	17	13	2		1			5	2				2	10-14	
	3		1	3	1	17	6	4					5						2	15-19
	4		4	4	4	23	2	2					4							20-24
	5			5	7	17	1	2					6	2						25-29
	6			1	10	15	5						2							30-34
	7				7	14		1					2	1						35-39
	8			1	2	5	1	1												40-44
	9				2	6							1							45-49
	10-14				4	11	1						1	1						50-54
	15-19				1									1						55-59
	20-29 ⁴⁾				1	4								1						60-64
	30-39													4						65-69
	40-49													2						70-
	50-59													2						
60-69	1												1							
70-79 ⁵⁾																				
80-																				

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		2.7		1.3	5.0		.3		.3				-	-			3.0		四国中央
	西条		1.2		.5	4.2	3.0	.7		1.2		.3	.2		1.0					西条
	今治	.1	2.2	.2	.6	5.4	.4			1.4		.2		12.0				1.0		今治
	松山市		1.8	.4	1.5	6.3	1.4	1.0		.8			1.6	.3	-	-	-	-		松山市
	松山		.5	.5	2.5	3.0	.5	1.0		1.0			.5						1.0	松山
愛媛県	八幡浜			2.8	.8	4.5	2.3	.3		.5	.3		.3					6.0		八幡浜
	宇和島		1.8		.5		.5						1.5							宇和島
愛媛県	.0	1.5	.5	1.1	4.5	1.3	.6		.8	.0	.1	.8		2.3				1.8		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月5日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 43 週 (2008.10.20 ~ 10.26)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央	7		2	9	1			1			1						3		四国中央
	西条	8		5	34	3	3		6	1	1			1						西条
	今治	9	6	8	20	1			1			1		6	1	1				今治
	松山市	10	3	29	70	5	12		11		2	8		8		-	-	-	-	松山市
	松山	1	2	7	13	1	14		2			1								松山
週推移	愛媛県	36	14	55	150	13	33		24	2	5	21		19	1	1	9		愛媛県	
	1週前	1	14	16	33	124	33	31			3	23		6			9		1週前	
年齢別	0-5ヶ月	4			4														0	
	6-11ヶ月	8	1		13	2			17		1					1	6		1-4	
	1	14	3	1	23	1	5		7	1	1	4				2			5-9	
年齢別	2	6	1	2	21	1	11			1		1		1			1		10-14	
	3	4	2	2	22	3	4				2	6		1					15-19	
	4		1	8	18	3	5					3							20-24	
	5		1	8	13		4				1	1							25-29	
	6		2	6	10	2	1					1							30-34	
	7		2	12	10							2								35-39
	8			5	4		1					1								40-44
	9			3	3									1						45-49
	10-14		1	7	7	1	2					2		3		1				50-54
	15-19													1		1				55-59
	20-29 ⁴⁾			1	2									5		1				60-64
	30-39													3						65-69
	40-49													1						70-
	50-59													2						
	60-69													1						
70-79 ⁵⁾																				
80-																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	2.3		.7	3.0	.3			.3			.3	-	-			3.0		四国中央
	西条	1.3		.8	5.7	.5	.5		1.0	.2	.2			1.0					西条
	今治	1.8	1.2	1.6	4.0	.2			.2			.2		6.0	1.0	1.0			今治
	松山市	.9	.3	2.6	6.4	.5	1.1		1.0		.2	.7		2.7	-	-	-	-	松山市
	松山	.3	.5	1.8	3.3	.3	3.5		.5			.3							松山
愛媛県	八幡浜		.8	1.0	1.0		1.0		.5	.3	.5	.5		4.0			6.0		八幡浜
	宇和島	.3				.5			.3		2.0								宇和島
愛媛県		1.0	.4	1.5	4.1	.4	.9		.6	.1	.1	.6		2.4	.2	.2	1.5		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月29日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2008年10月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭 コンジローマ			淋 菌 感 染 症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ドウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性				
保 健 所 別	四国中央	2	2		1	1										四国中央	
	西条												2			西条	
	今治	2	2		2	2	1	1		1	1		1			今治	
	松山市	7		7	6		6	2		2			-	-	-	松山市	
別	松山	2	2		1	1							2			松山	
	八幡浜						1	1								八幡浜	
月 推 移	宇和島									1	1		3			宇和島	
	愛媛県	13	6	7	10	4	6	4	2	2	2	2	8			愛媛県	
	1月前	9	6	3	2	1	1	4	1	3	5	4	1	21		1	1月前
	2月前	10	4	6	6	3	3	5	4	1	9	8	1	17			2月前
3月前	16	6	10	10	7	3	7	6	1	8	8		20			3月前	
年 齢 別	0															0	
	1-4												1			1-4	
	5-9															5-9	
	10-14															10-14	
	15-19	1		1				1		1						15-19	
	20-24	2		2	1		1	1		1						20-24	
	25-29	5	2	3	3	3		1	1		1	1				25-29	
	30-34	3	3		3		3									30-34	
	35-39	1	1		1	1										35-39	
	40-44															40-44	
	45-49										1	1		1		45-49	
	50-54	1		1												50-54	
	55-59				1		1									55-59	
	60-64															60-64	
65-69				1		1							3		65-69		
70-							1	1					3		70-		

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	2.0	2.0		1.0	1.0										四国中央
	西条												2.0			西条
	今治	2.0	2.0		2.0	2.0	1.0	1.0		1.0	1.0		1.0			今治
	松山市	1.8		1.8	1.5		1.5	.5		.5			-	-	-	松山市
別	松山	2.0	2.0		1.0	1.0							2.0			松山
	八幡浜						1.0	1.0								八幡浜
宇和島									1.0	1.0		3.0			宇和島	
愛媛県	1.2	.5	.6	.9	.4	.5	.4	.2	.2	.2	.2	1.3			愛媛県	

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月5日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第42、43週 (2008.10.13 ~ 10.26)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
42週	愛媛県	.0	.4	.4	.9	3.4	.9	.8	.7	.1	.6	.8				1.5			
	近畿県	香川県		.4	.1	.4	3.4	.5	.2	.6	.1	.2	.2	.3					
		徳島県	.0	.4	.3	.3	2.0	.5	.1	.7	.0	.1	.1	.5					
		高知県		.3	.3	.4	2.5	.5	1.6	.3	.0	.1	2.1	.3	.1				
	全 国	.0	.5	.2	1.1	2.8	.7	.9	.0	.7	.0	.2	.4	.0	.4	.0	.0	.4	.0
	北海道		.4	.3	1.9	1.4	.8	1.7	.0	.5	.0	.5	.1	.3			.7	.2	
	東北		.3	.1	1.0	2.3	.9	1.3	.1	.6	.0	.4	.3	.0	.4	.0	.0	.9	.1
	関東	.0	.3	.1	1.2	2.8	.7	1.0	.1	.7	.0	.2	.4	.0	.5	.0	.0	.4	.0
	甲信越北陸		.3	.3	1.1	2.8	.8	1.1	.0	.5	.0	.2	.2	.0	.3	.0	.3	.1	
	東海	.0	.4	.1	1.0	2.7	.7	1.0	.0	.7	.0	.1	.5	.3		.0	.6		
近畿	.1	.6	.1	1.0	2.9	.6	.5	.0	.6	.0	.2	.4	.0	.3	.0	.1	.2	.0	
中国四国	.0	.4	.2	.7	3.3	.6	.6	.0	.6	.0	.1	.4	.0	.4	.0	.3			
九州沖縄	.0	1.4	.3	.8	3.6	.5	.7	.0	.9	.0	.4	.7	.9	.0	.0	.2	.0		

(2008.10.22集計)

43週	愛媛県		1.0	.4	1.5	4.1	.4	.9	.6	.1	.1	.6	2.4	.2	.2	1.5			
	近畿県	香川県		1.1	.1	.4	3.8	.4	.4	.6	.0	.1	.3	.3					
		徳島県	.1	.9	.7	.6	2.9	1.2	.2	.7		.1	.2						
		高知県		.4	.1	.8	2.6	.4	1.2	.8		.1	2.4	.7			.1		
	全 国	.1	.6	.2	1.4	3.3	.7	.8	.1	.7	.0	.2	.5	.0	.6	.0	.0	.5	.0
	北海道	.0	.5	.6	2.6	1.6	1.4	1.5	.0	.6	.0	.4	.2	.2	.0	.1	.8		
	東北	.0	.5	.1	1.2	2.6	1.0	1.1	.1	.7	.0	.3	.3	.0	.4	.0	.0	1.1	.0
	関東	.0	.4	.1	1.6	3.4	.7	1.0	.1	.7	.1	.2	.4	.0	.8	.0	.0	.6	.0
	甲信越北陸	.0	.4	.2	1.6	3.1	.9	.9	.0	.6	.0	.2	.2	.4	.0	.3	.0		
	東海	.0	.4	.2	1.3	3.1	.6	1.0	.0	.8	.0	.1	.7	.4	.1	.0	.5	.2	
近畿	.3	.8	.2	1.3	3.1	.5	.5	.0	.6	.0	.1	.5	.0	.3	.0	.1	.5	.0	
中国四国	.0	.6	.3	1.1	3.5	.6	.6	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.7	.0	.0	.3	.0	
九州沖縄	.0	1.1	.3	1.1	4.2	.6	.6	.1	.9	.0	.4	.8	.0	1.1	.0	.0	.2		

(2008.10.29集計)

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第42、43週 (2008.10.13 ~ 10.26)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																							
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウルソマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん				
全 国	589		1	12	152	3		2	5				10	7	6	1			2					23	2	21	6	5		6						18	5		3	3	24				
第42・43週報告数	四 国	愛媛県	8																									1																	
		香川県	1																																										
		徳島県	1																																										
		高知県	3														1																												
	ブロック別	北海道	15					1																		1	1																	1	
		東北	48			22								3											1		1	2									2								
		関東	243	1	4	70	2		1	2				2	1	1	1					1				9		7									8	2			2	2	18		
		甲信越北陸	31			2																					3			1							1	1					1		
		東海	73		5	12									2	3										6			2							2	1						1		
		近畿	73		1	10	1			1						3	2									1		6	1	2						4					1	1	2		
中国四国	36			10				1					1		1										1		1									1									
九州沖縄	70		2	26				1					2		2					1				6	2	2		1						2	1							1			
週推移	全 国	43週	350		9	61	1		1	4				8	6	3	1								15		12	5			3						8	3		3	1	10			
		42週	239	1	3	91	2		1	1				2	1	3					2				8	2	9	1	5		3					10	2			2	14				
		41週	299	1	5	98	3		1	2		1				2						1				8	1	7	4	2		1	1	13	1		5	3		1	2	13			
		40週	336		6	74	4	1	1	4		1	1			8	6					2				15	2	11	3	4		2	21	1		11	1		3	1	16				
2008年累積数	全 国	43週	1 22276	45	263	3878	49	24	37	152	13	7	3	2	137	87	86	3	4		2	46	4	4	736	32	694	196	156	8	128	99	1255	67	10	1	671	105		69	281	10871			
		42週	203		2	28																				3		9	4	2		2	1	6			8	1		1	42				
		41週	156			28				1												1				6		3		1			10				7			1	10				
		40週	170			11											2								2		1						1	2			1	1		1	3				
	ブロック別	北海道	1 608		6	107	2		14	6	11														25		17	3	9		5	1	26	1	1			9	8		4	11	1454		
		東北	1513	4	11	470			3	13		4	1	58	4	1					1	2	3			61	1	34	11	8	2	10	4	25			23	9		1	10	289			
		関東	7882	26	110	945	24	12	12	56		1	1	1	15	39	7	2	1		1	33	1	2	203	6	292	49	34	5	40	29	626	38	4	1	245	31		30	103	6338			
		甲信越北陸	973	8	11	345			1	3																78		35	9	16		10	11	32	2			30	7		2	17	160		
		東海	2950	2	18	365	6	5	4	14	1		1		8	18	21	1	3							110	1	72	16	13		17	14	138	5		106	16		15	25	499			
		近畿	3702	1	30	574	13	6	1	30		1		1	1	15	10									134		158	53	37	1	21	20	262	11	3		85	7		7	43	804		
中国四国	1842		6	337	1			16					10	2	23									75		40	31	17		11	5	66	5		44	9		4	35	367					
九州沖縄	2806	4	71	735	3	1	2	14	1	1			31	6	24									50	24	46	24	22		14	15	80	5	2	129	18		6	37	960					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2008年5月12日からの法改正に伴い、疾病の名称及び並び順を一部変更しました。

(2008.10.29集計)